平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

学校法人身延山学園

平成28年度事業報告書 項目

[1] 法人の概要

- 1. 設置する学校・学部・学科等
 - ○身延山大学 仏教学部 仏教学科・福祉学科
 - ○身延山高等学校 普通科
- 2. 学部・学科等の入学定員、入学者数の状況 (平成 28 年 5 月現在)
 - ○身延山大学

仏教学部 在籍者数 103 名 (新入生合計 19 名)

仏教学科 在籍者数 67 名

新入生 定員 20 名 入学者数 13 名 (内編入学者数 3 名)

福祉学科 在籍者数 36 名

新入生 定員20名 入学者数6名 (内編入学者数0名)

○身延山高等学校(合計 76 名)

普通科 在籍者数 76 名

新入生 定員 40 名 入学者数 24 名

- 3. 役員等の人数(平成28年5月現在)
 - ○理事 9名(うち、理事長1名)

監事2名評議員21名

- 4. 教員の人数 (平成28年5月現在)
 - ○身延山大学(合計 64 名) 仏教学部 教授 11 名 准教授 4 名 講師 6 名 非常勤教員 43 名
 - ○身延山高等学校(合計 23 名) 普通科 専任教諭 12 名 非常勤講師 11 名
- 5. 職員の人数(平成28年5月現在)
 - ○身延山学園(法人) 嘱託1名
 - ○身延山大学 専任14名 嘱託2名 パート2名
 - ○身延山高等学校 専任1名

[2] 平成28年度の事業の概要

<当該年度の主な事業の目的・計画>

◎重点目標

- 1. 学園
- (1)財政の健全化
- 2. 大学
- (1) 広報・学生募集の強化
- (2)教育・研究の強化
- 3. 高校
- (1)社会で活躍できる人間の育成
- (2) 学力の向上と進路指導が充実した教育体制の構築

1. 学校法人身延山学園

- 1. 財政の健全化
- (1) 収入面
 - ①寄付金 本館耐震改修工事への寄付金

256 件 73,238 千円 (28 年 4 月 1 日~29 年 3 月 31 日) 学長を中心に本山、宗務院、宗門各寺院、同窓会各支部等への働き かけを行なった。

- それ以外の寄付金 157,359 千円
- ②補助金 121,537 千円(国庫補助金 77,786 千円 県 43,752 千円) 国庫補助金・県補助金の対象となる事業を積極的に行い、交付金の 増加に努めた。
- (2) 支出面

各種事業(工事等にかかるもの)の凍結 一 最低限必要な事業のみ行った

- 2. 主な事業
 - ① 3,780 千円 国庫補助事業(アクティブラーニング・デジタルサイネージ) 電子黒板・電子掲示板
 - ② 3,088 千円 電話設備機器一式取り替え

2. 身延山大学

[入試・広報部門]

- 1. 入学志願者勧誘
- (1)仏教学科(勧募も兼ねる)

②寺院個別訪問における入試広報活動

訪問先 20 先超 訪問時期 5 月 ~ 翌 3 月 訪問者 4 名

(2) 福祉学科

山梨・静岡・長野県内高等学校での入試広報活動

訪問先 120 先超 訪問時期 5 月 ~ 翌 2 月 訪問者 10 名

- (3) 学科共通
 - ①進路業者主催による進路相談会および出張授業 参加回数 10回 実施時期 5月 ~ 翌3月 担当者 5名
 - ②本学リーフレットを近隣の宿坊、お土産店、観光協会などに配布 担当者 3名
 - ③甲斐清和高校進学クラスの大学見学兼オープンキャンパス 3月9日(水)、甲斐清和高校2年進学クラス24人の生徒、担任の2名が来学。
- 2. ホームページの改定 学部改組に伴い、ホームページの見直しを行い、内容を付加した。
- 3. オープンキャンパスの実施 オープンキャンパスは随時設定。それ以外に7月24日(日)、8月6日(土)、19日

(金)、9月25日(日)に特別開催を実施し、4日間で24名の参加があった。

- 4. 入学試験の実施(学科共通)
- (1)一般公募制推薦入学試験 A 11 月 6 日
- (2)一般公募制推薦入学試験 B 12 月 4 日
- (3) 一般入学試験 A 2月5日
- (4) 一般入学試験 B 3月22日
- (5) その他 宗門後継者推薦、第2、3年次編入学試験 随時実施
- 5. 入学者選抜における高・大連携
- (1) 身延山高等学校における高・大連携

師親会総会(平成28年5月14日)における三者面談において、同高等学校から入 試資料を配布してもらい、7月24日(日)、8月6日(土)、19日(金)、9月25日(日) に特別開催したオープンキャンパスへの動員を図り、同校より仏教学科5名(3名日 蓮学専攻、2名仏教芸術専攻)の入学者を確保した。

(2) 指定校推薦における高・大連携

山梨・静岡を中心に本学のアドミッションポリシーに即した高等学校を指定校とし、当該校から入学を志願する生徒を対象とした入学試験を行った。指定校認定校数は現在161校である。

〔教学部門〕

- 1. 学部の教育課程
 - (1)新入生ガイダンスの実施(入学前)

4月の入学式前に大学生活を送るうえでの全般的な指導。

(2) 新入生オリエンテーションの実施(4月)

履修指導、資格関係ガイダンス、基礎ゼミオリエンテーションの実施。

(3) 在校生に対するガイダンスの実施(4月・10月)

履修指導、資格関係ガイダンス、学生ポートフォリオ作成説明。

(4)ゼミナール・ガイダンスの実施(12月)

2年生を対象としたゼミナール・ガイダンス。

(5) 卒業論文・総合演習説明会の実施(12月)

3年生を対象とした卒業論文及び総合演習に関するガイダンス。

2. 変動型CAP制の導入について

学生が学力に応じた十分な学修時間を確保するために履修登録可能な単位数の上限を、学期ごとの成績(GPA)により上下する制度(変動型CAP制度)を採用して実施した。なお、この制度の導入により、前学期の成績を意識し履修をする学生が増えてきた。

3. アカデミックアドバイザー制度の成果

専任教員がアカデミックアドバイザーとして、学生一人ひとりに対し、入学から 卒業まで学修全般の指導、助言及び相談を行い、効果的な学習を支援することを目 的に設置された。特に学修支援者には学期当初に指導を行う等、細やかな指導を行 った。

4. オフィスアワーの実施

各教員により週に2時間以上実施。

5. 在校生に対する履修支援ガイダンスの実施

各学年終了時点で単位取得状況が芳しくない学生に履修支援ガイダンスを教職員で実施し、単位取得状況の改善を促し、履修指導を行った。

6. ディベートルームの設置

文部科学省の助成により、本館209教室に設置した。

- 7. 山梨県地域未来創造センター「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業への参加
 - (1) COC部門

講義名「山梨県と峡南地域」では、身延町を中心とした博物館や郷土資料館等の巡回ツアーを3回行った。

(2) CCRC部門

「都会の人が住みたくなる小菅村を見に行こう」のテーマの下、山梨英和大学とコラボし、CCRC小菅村視察バスツアーを実施した。

- 8. 地域社会との連携
 - (1) 認知症カフェを開設
 - (2) 児童館活動

- (3) 早川町子供活動への参加
- (4) 身延中学校、学校統合に関するアンケート調査 (メンタルサポート) の実施
- 9. FD·SD研修会開催
- (1)大学教職員としての心構えについて

講師 学校法人東京医科大学 経営企画室長 成清哲也 先生 日時 平成28年9月2日(金)14時00分~15時30分

(2)アクティブラーニング機器取扱い説明会

講師 東日本電信電話株式会社(NTT東日本)

日時 平成29年3月23日(木) 14時00分~15時30分 平成29年3月29日(水) 14時00分~15時30分

10. 教員の業績

ホームページにてのご確認をお願いします。

[学生支援部門]

- 1. 学生への経済的支援
- (1) 奨学金制度の説明

50 名超が参加 学内奨学金については支援委員会で検討、学外資金については申請手続きの補助を行なった。(4月)

なお、4月以降も年間を通して、奨学金・学納金についての相談を受けた。

- 2. 健康相談
- (1) 定期健康診断の実施
 - ①身体測定(年度当初のガイダンス時 4月)

内容:身長・体重・視力・血圧

- ②内科検診(5月)
- ③各種健診(6月)

内容:胸部X線間接撮影·心電図·尿検査 受診率 85%

これらの受診結果を基に、学生個々に生活指導を行なうと同時に、メンタルな健康保持のため、面接時に状況を聴取している。

カリキュラム&学修支援委員会のもと学生支援室の職員が主にその担当となる。

[就職部門]

(1)就職ガイダンスと就職セミナーの実施

就職ガイダンス4月、就職セミナー7月、11月、1月の3回実施。延べ130名が 参加した。

(2) 就職相談の受付

年間を通して就職支援担当者が相談受付を行なっており就職率は高い。28年度の就職率は96.3%。

〔図書館〕

- (1)図書館ガイダンス(4月)
- (2) 防災訓練の実施(地震4月、火災10月)
- (3) 身延山大学教授による講演会の開催(6月)
- (4) 図書館図書選定委員会(4月)・図書館運営委員会(4月、10月、2月)
- (5) 書道履修学生の作品展開催(11月)
- (6) 身延山宝物館・身延山大学図書館合同による展覧会(平成 28 年度) (平成 28 年 2 月 19 日~平成 28 年 9 月 13 日)
- (7)身延町・南部町各教育委員会との共催により、身延山学講座の開催(10回)
- (8) ラーニング・コモンズ運用中

[東洋文化研究所]

- 1 資料の蒐集、調査及び研究
 - (1)韓国東国大学校仏教文化研究院と身延文庫・身延山大学図書館所蔵資料調査 (大乗起信論・梵網経・大乗義章・韓国仏教関連)の実施 (7月)
 - (2) ラオス世界遺産修復プロジェクトの実施(2~3月)
 - ①仏像修復事業(塑像 1 体、木彫仏 2 体、鋳造仏 3 体) ②仏像修復技術者 育成事業(現地美術大学及び学校講師 6 名への技術講習・仏像修復テキスト 制作準備) ③仏像安置状況及び盗難仏調査(世界遺産地域全 35 ヶ寺の仏 像現状調査) ④仏像修復技法に関する調査・研究(顔料・パタイペット 調査) ⑤ラオス文化財保存センター設立準備
 - (3)韓国東国大学校中央図書館所蔵資料調査(天台法華関連)の実施(2~3月)
- 2 研究成果の発表及び機関誌の刊行
 - (1)機関誌『身延山大学東洋文化研究所所報』第20号の刊行(4月)
 - (2) 学会誌『印度学仏教学研究』第65巻第1号へ「身延山の海東仏教関連資料について」(金炳坤)の発表(12月)
- 3 研究会及び講演会等の開催
 - (1) 例会の開催(年2回)
- ①第1回「朴 姚娟(東国大学校仏教学術院 HK 研究教授)」(7月) ②第2回「ケンポ・ツルティム・ロドゥ(ラルン五明仏学院副院長)」(1月)
 - (2) 第六十九回 日蓮宗教学研究発表大会の共催(10月)
- 4 その他の事業
 - (1) 法華経研究班(望月海慧ユニットリーダー)
 - ①「東国大学校人文韓国(HK)研究団:第21回海外碩学招請講演」(韓国東国大学校仏教学術院)にて「法華経研究史」(望月海慧)の発表(11月) ②韓国東国大学校仏教文化研究院と『天台四教儀』に関する共同研究に向けた実務者会議の実施(11月)
 - (2) 身延文庫研究班 (木村中一ユニットリーダー)
 - ①身延山大学図書館所蔵身延文庫本「本朝彫刻益書籍目録大全一之巻 法華宗書籍 並ニ御経類発兌書目」DB 構築の実施 ②韓国高麗大蔵経研究所と学術交流に関 する協定に向けた実務者会議の実施 (3月)
 - (3) 仏像修復制作室(柳本伊左雄ユニットリーダー)

- ① 慈母観音像制作の開始(4月) ②七面山敬慎院本殿内彩色修理の完了(4月)
- ③2016 身延山大学仏像制作修復室鑿入れ及び山梨文化学園仏像教室合同展覧会の 実施(10月) ④奈良県桜井市法榮寺にて東北震災慰霊チャリティー「ひとの み」の実施(11月) ⑤慈母観音像鑿入れの実施(宮城県仙台市孝勝寺7月、 東京都中野区蓮華寺7月、静岡県静岡市感應寺10月、静岡県御殿場市久成寺 12月、静岡県富士宮市本光寺12月、宮城県仙台市孝勝寺3月)
- (4)所員会議の実施(4月、9月、10月)

3 高校

- 1 学力向上・学習指導の強化について
 - (1)生徒への手帳指導 生徒に毎日手帳を書かせ、教員が手帳指導する。
 - (2) 学習指導の強化(全教職員による班別の学習指導)(試験前2週間・年4回)
 - ①学習班別による学習ファイルでの指導 ②強化期間中の7時間目授業の設定
 - ③強化期間中の朝テストの実施 ④ゼミ学習の実施(各期間中2回)
 - ⑤放課後の個別学習指導の強化 ⑥本院寮生夜間の学習指導(18:30~20:00)
 - (3) 放課後の学習会の実施(月・火・金) 自宅通学生への個別学習指導・教科指導等
 - (4) 検定試験指導
 - ①日本漢字能力検定試験の指導(級別指導体制・全教員による指導) ア 年3回実施 その他模擬試験の実施 イ 級別指導による漢字学習指導
 - ②情報処理検定指導(Microsoft:ワード、エクセルの技能資格)(年2回実施)
 - (5) その他の活動
 - ①放課後読書活動 朝読書週間の実施 ②スピーチ活動 (SHR)
 - ③校内弁論大会 ④競技かるた大会(百人一首大会)の実施 年2回
 - (6)教師の指導力の向上
 - ①年間指導計画の作成 ②シラバス作成と生徒へのガイダンス指導(4月)
 - ③指導案授業の実施と授業見学の実施(6月・2月)
 - ④職員の技能資質向上 職員研修の実施(年4回)

2 生徒指導

- (1)講演会・教室の実施等
 - ①携带電話利用教室(4月) ②薬物乱用教室(7月) ③交通安全教室(7月)
- (2)登下校指導
 - ①JR身延駅前指導(毎月1回) ②JR身延線乗車指導(2月)
- (3) 防災訓練
 - ①避難訓練(4月·7月·9月·12月·3月)
 - ②防災訓練及び救急法・AED講習(中部消防署)(6月)
 - ③下校訓練(6月·3月)
- (4) 生徒育成
 - ①誓願式(4月)・誓願法要式(6月) ②身延山ルールブックの定着(通年)
 - ③生徒信条(六波羅蜜を毎日SHRで唱和する)
 - ④挨拶指導週間の実施 ⑤規律指導週間の実施 ⑥教室ロッカー整理期間の実施

- 3 准路指導
 - (1)キャリア教育
 - ①進学ガイダンスの実施(4月) ②就職ガイダンスの実施(4月) ③就労体験の実施(4月) ④1日看護体験の実施(6月) ⑤面接指導(3学年対象) ⑥進路希望調査の実施 ⑦合同就職ガイダンス及び面接練習(7月)
 - (2) 進路状況 26名

進 学身延山大学5名他 4 年制大学1名専門学校8名就 職12名

- 4 生徒会活動
 - (1)諸行事・部活動
 - ①新入生対面式(4月) ②新入生歓迎会(5月) ③体育祭(9月) ④学園祭(10月) ⑤生徒総会(4月) ⑥生徒会役員選挙(12月) ⑦高等学校芸術文化祭総合開会式参加 ⑧高等学校芸術文化祭 各部門 (JRC委員会・茶道部・雅楽部) ⑨生徒会挨拶運動
 - (2) その他の活動
 - ①曙大豆の栽培 ②曙大豆を使った味噌造り ③リーダー研修(4月・12月)
- 5 その他教育活動
 - (1)諸行事
 - ①新入生宿泊研修(5月) ②3学年ハワイ修学旅行(5月) ③奥之院登詣(5月) ④新入生霊跡参拝(4月) ⑤校内弁論大会(10月) ⑥百人一首大会(1月3月) ⑦卒業生を送る会(2月) ⑧田富みかさ幼稚園交流(12月・2月) ⑨三者面談(5月・7月)
 - (2)身延山久遠寺法要出仕
 - ①御聖日出仕 読誦会・御廟参(毎月13日) ②三大会出仕(釈尊降誕会・開闢会・ 釈尊涅槃会) ③四大法難会出仕(伊豆法難会・松葉谷法難会・龍口法難会)
 - (3)部活動
 - ①相撲部 関東大会出場 インターハイ出場
 - ②手話コミュニケーション部 全国手話パフォーマンス甲子園出場 全国手話スピーチコンテスト出場 ボランティアアワード賞(風に立つライオン基金)
 - ③競技かるた同好会 全国競技かるた大会出場
- 6 施設・設備 各学年教室 LED電気工事
- 7 同窓会・師親会
 - (1) 師親会
 - ①師親会 (PTA) 役員会及び師親会 (PTA) 総会 (5月) ②師親会 (PTA) 講演会 (5月)

- (2)学園同窓会
 - ①静岡駿河支部同窓会 ②九州支部同窓会 ③山梨県支部同窓会
- 8 生徒募集活動
 - (1)中学校訪問(山梨県·静岡県)
 - ①6月・12月実施 ②身延中学校進路説明会(6月20日)
 - ③生徒による出身中学校への訪問・広報
 - (2)学校説明会
 - ①每月実施(6月·7月·8月·9月·10月·11月·12月)
 - ②中学校教員対象学校説明会の実施 (7月12日)
 - (3)メディア広報
 - ①ホームページの更新 ②みのぶ誌への広告掲載 ③日蓮宗新聞への広告掲載
- (4) 平成 2 9 年度入試状況

受験者数:40名 合格者数:38名 入学者数:30名